

KANDA Alumni Teachers' Network Kick-Off Workshop アンケート結果

神田外語大学同窓会



実施概要と総括

10月23日（日）に開催されましたKANDA Alumni Teachers' Networkのご参加者並びにアンケート回答数は下記の通り。

1. 実施概要

浜風祭に合わせ、教授によるウェルビーイングをテーマとしたワークショップ、当該ネットワークのキックオフ兼簡易懇親会ならびに卒業生による講演会で構成して実施。アンケートは当日参加者27名中16名より回収したものであり、傾向を知る意味で参考となった。

2. アンケート総括

初回立ち上げにて準備不足も否めない中、今後の活動への期待、参加者の協力意識が伺える内容となった。

- ①実施内容・方法等に検討の余地があるが定期開催要望100%。
- ②懇親会はランチ懇親会でもあり相互コミュニケーション時間に検討必要
- ③卒業生同士の「知の共有」は形式や実施方法に工夫が必要であるものの全員賛同。
- ④今後の運営に対する自由意見では杓子定規ではなく「ゆるい連携」の必要性が伺える。



設問 1

今回は卒業生の方々からの要望を反映させ、教員の皆様に向けたKick-OffWorkshopを開催させていただきました。

今後の参考として皆様の考えとして近いものをご教示ください。

回答項目	回答数
・少なくとも最低年1回、定期的に実施してほしい	9
・卒業生の要望を確認し、卒業生向けリスキリング講座を運用してほしい	6
・今回の内容には不満が残るが今後に期待する	0
・その他	1



【その他のご意見】

- ・ホームカミングデーに合わせて、対面で行うのはとても良い
- ・地方で頑張るKUIS出身教員も参加しやすいように、オンラインを併用すると良い

設問 2

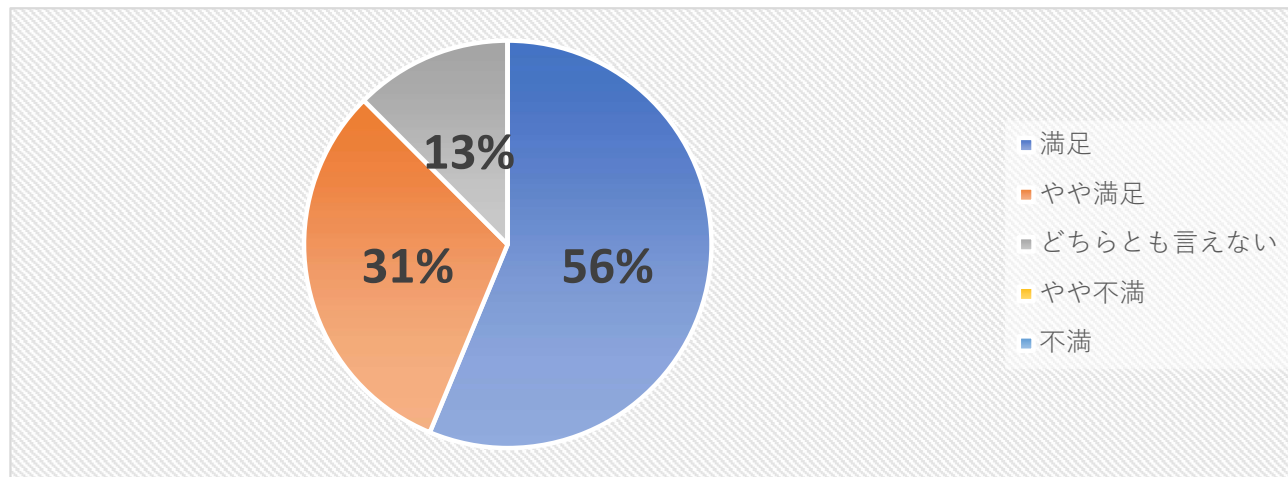
今後、神田外語大学として皆様に提供してほしいものがございましたら自由にお聞かせください。

- ・「評価」に関するワークショップ
- ・識字障害の生徒のための教科指導
- ・英語授業カスキルアップを図れる研修
- ・TESOLの公開講座
- ・ゲストを招いたパネルディスカッション
- ・英語教育のアクティビティー一覧等
- ・英語教育の実践手法や英語教育の最新情報に関する講座
- ・今回のwell-being講座
- ・現役教員の皆さんの授業風景を動画で配信
- ・先輩方が辿ったキャリアを、ロールモデルとして参考にしたい
- ・テスト論
- ・ALTとのチームティーチング法
- ・チームスやGSUITEを用いた教育実践方法
- ・ICT活用の効果的な授業
- ・スローラーナーが多い授業の運営
- ・千葉県の教職員の拠点としてひと役買っていたきたい

設問 3

懇親会の満足度をお選びください。

回答項目	回答数
満足	9
やや満足	5
どちらとも言えない	2
やや不満	0
不満	0



設問 5

今回、卒業生の皆様が実社会で得た知識に基づき、記念講演として第2部「J.R.R.トールキンとバーミンガム」を実施させていただきました。今後、卒業生が得た知識やノウハウを共有できる仕組みを構築したいと考えておりますが、どのような形式が良いかご教示ください。

回答項目	回答数
・講演形式（オンライン配信）	7
・持ち回り勉強会方式（誰かが講師を務め、Zoomで人数限定実施等）	5
・その他	4



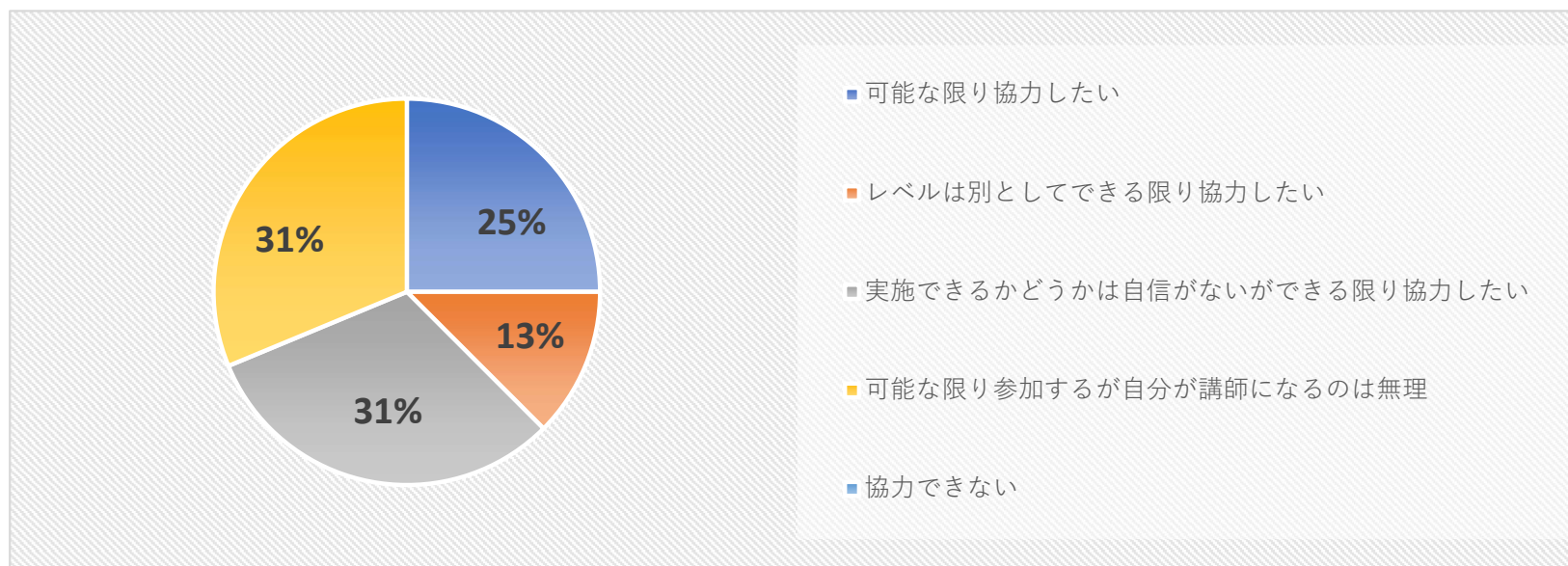
【その他のご意見】

- ・Google classroomにて知識やノウハウを共有
- ・対面で実施できると良い
- ・Youtubeなどで皆さんの授業の様子を特集する
- ・ハイブリッド型（対面とオンラインを交互に実施しても良い）

設問 6

設問 5 を実施する際に、皆様のご協力程度をお聞きます。

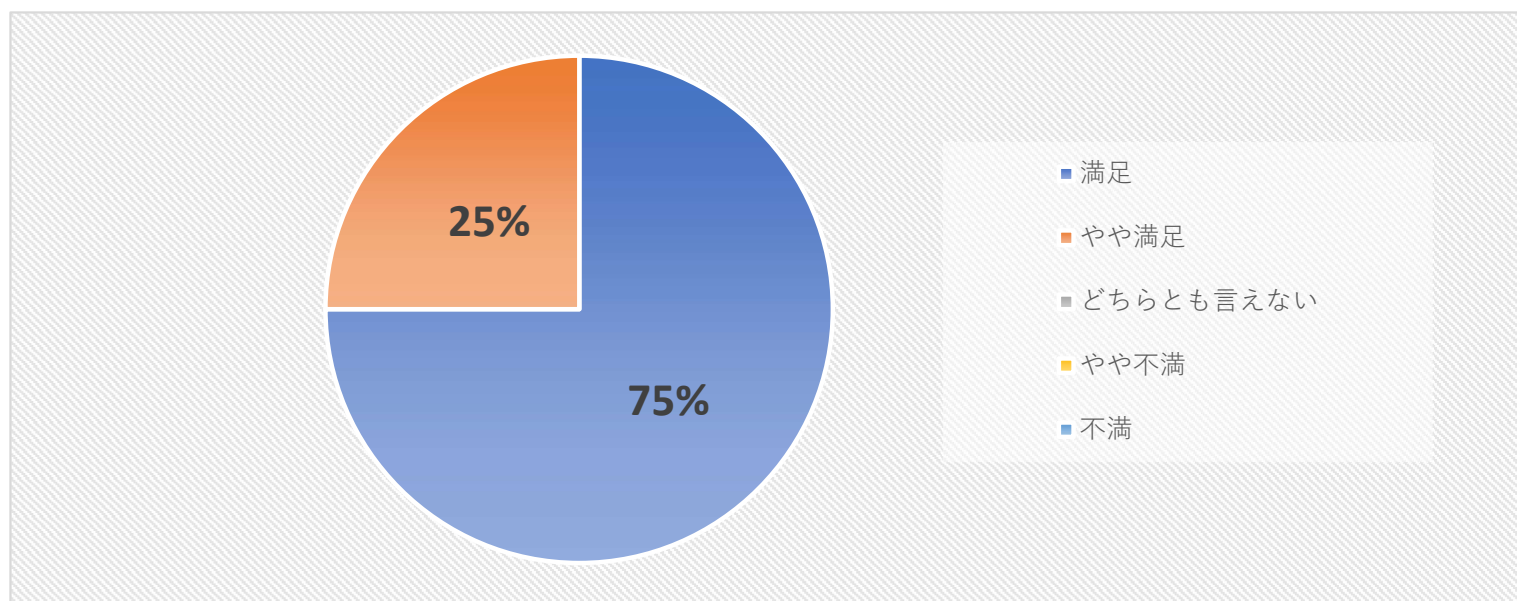
回答項目	回答数
・可能な限り協力したい	4
・レベルは別としてできる限り協力したい	2
・実施できるかどうかは自信がないができる限り協力したい	5
・可能な限り参加するが自分が講師になるのは無理	5
・協力できない	0



設問 7

今回、神田外語大学として誇りに思う英語教員の方々をネットワーク化し、イベントを企画しましたが、その満足度をお聞かせください。

回答項目	回答数
・満足	12
・やや満足	4
・どちらとも言えない	0
・やや不満	0
・不満	0



設問 9

今後、英語教員ネットワークを活性化し、神田外語大学らしい良いコミュニケーションの会にしていきたいと思います。ついては、さらに良いネットワークにするためのアイデアがございましたら、是非お聞かせください。

回答

- ・気軽な雰囲気に参加して話せる会があると良い
- ・参加型のグループワークや食事会など
- ・Facebookなどで情報共有する場を作る。2、3ヶ月に1回ワークショップを開催
- ・これから教員になられる先生方には、学校で働くということの何が大切なのか知れる機会があると良い
- ・夏季休業や冬季休業の期間に交流会や講習会があると良い
- ・午前中のみや午後のみなど、短時間で充実した内容にすると参加者が増えると思う
- ・各卒業年度に数名、代表の卒業生にお願いし、連絡係を作ったかどうか。在学学生は卒業前に人選をする。
- ・若い人が相談しやすく、自分から発信がしやすい環境を作れたらいい
- ・まずは教職に就いている同窓生に個人的にアプローチしてみる